

Ⅶ 令和2年度理工科系大学等への推薦入学等による進学状況調査結果について

公益社団法人 全国工業高等学校長協会附属工業教育研究所

1 調査結果について

令和2年度は工業系高校より理工科系国公立大学へ646人が進学（昨年604人）している。国立大学進学者は56大学454人（昨年416人）、公立大学進学者は36大学192人（昨年188人）である。昨年度と比較すると合格者は国立大学では38人、公立大学では4人の増加となっている。不合格者については昨年より36人減少し396人（昨年度432人）となっている。工科系私立大学進学者は190以上の大学に6,547人となっている。

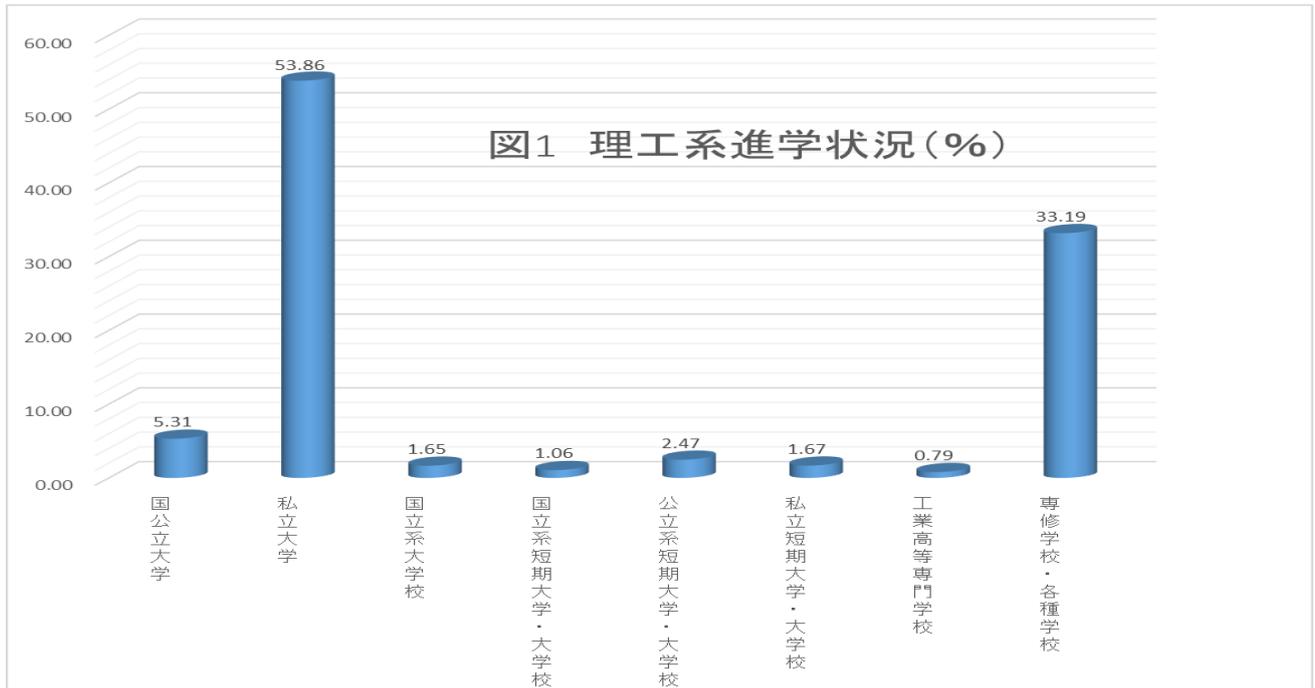
職業能力開発大学校（全国10地区に11校設置）、水産大学校への進学者は201人（昨年178人）となっている。

また、工業系高校より4年次に編入することにより卒業後4年制大学に編入可能である工業高等専門学校等への進学者は96人（昨年75人）である。

さらに、私立大学附属短期大学部等の理工系短期大学への進学者は約203人（昨年200人）、全国に12校設置されている職業能力開発短期大学校には129（昨年133人）、各都道府県立工科系短期大学（校）等には300人（昨年268人）が進学している。

今回の調査を前回の調査と比較検討したところ、割合とも大きな変動はなかったが、会員校生徒数が減少する中、進学者数が12,156人と昨年の10,924人に比べ1,232人増加した。

[図1]は理工科系大学等への進学状況の割合を示したものである。



2 国公立大学について

例年工業系高校卒業生の3割強が上級学校に進学している。進学先である理工科系国公立大学等は積極的に推薦、A0入試等で工業系高校卒業生を受け入れている。国公立大学の推薦入学等入試の形態には、専門高校枠、工業高校枠、県内枠、地域枠等の公募推薦が多く、一般推薦、A0入試等を加えると多岐にわたっている。多くの工業系高校生が、さまざまな受験方法を活用して受験にチャレンジしていること、また、国立大学が地元の工業高校等と積極的に連携を取りながら活動していることもあり、国公立大学

への進学が以前より有利になってきているとともに、大学側が専門高校枠（工業高校枠）やAO入試を積極的に設けるなど、フレキシブルな入試の実施により国公立大学を目指す進学者も増えてきているものと思われる。しかしながら、今回の調査でも国公立大学の不合格になった生徒はかなりの数にのぼる。報告のあった不合格者数は396人（昨年432人）であり受験者の約38.0%である。（総受験者数は昨年度に比べ6名増加）国公立大学に挑戦する意欲ある生徒の合格者を増やすことは工業高校のイメージアップに繋がると考える。国公立大学の専門高校枠やAO入試枠は増加傾向にあるので、生徒には入学当初からの確な受験情報を知らせると同時に、教師集団による学力面の補習や工業系高校で学んできた知識や技術の成果、また、課題研究を通じた研究活動成果をまとめ上げプレゼンテーション力の育成等を含め生徒への積極的なサポート体制により、国公立大学進学への道を開くことが受験者の増加と不合格者の減少に繋がっていくのではないかと考える。

3 私立大学等について

今回の調査では、進学者の53.9%が4年制私立理工科系大学に進学しており、190以上の大学に6,547人（昨年6,031人）が進んでいる。私立理工科系大学は積極的に工業系高校卒業生を受け入れており、日本大学の386人を筆頭に金沢工業大学、愛知工業大学、日本工業大学等17大学にそれぞれ100名以上が進学している。

4 おわりに

最近の四年制大学の入試は多種多様となっているが、三本柱は一般入試、AO入試、推薦入試といわれている。[表2]より、それぞれの入学者については、国立大学ではAO入試4.2%、推薦入試12.4%、一般選抜が83.0%、さらに公立大学ではAO入試約3.3%、推薦入試25.3%、一般選抜が71.0%となっている。

また、私立大学においては定員の半数以上をAO入試と推薦入試により入学させていることがわかる。

[表1]は平成12年度と令和元年度大学入学者選抜実施状況を比較したものである。

（下表資料：表1、表2は文部科学省HPより抜粋）

[表1]をみると平成12年度ではAO入試の割合は国公立大学を合わせても1.4%の割合であったが、令和元年度ではAO入試実施率は10.4%に増加している。また[表2]では現在の国立、公立、私立大学の入学者選抜実施状況を知ることができる。

平成12年度		令和元年度	
AO入試	1.4%(8,117人)	AO入試	10.4%(65,041人)
推薦入試	31.7%(188,083人)	推薦入試	38.4%(239,364人)
一般入試	65.8%(389,851人)	一般入試	50.9%(317,577人)
その他	1.1%(6,827人)	その他	0.3%(1,691人)
入学者計	592,878人	入学者計	623,673人
(注)その他は専門高校枠、社会人入試、帰国子女、中国引き揚げ者等入試など			

[表2]で比較すると令和元年度は平成12年度（AO入試実施開始年度）に比べ、AO入試、推薦入試を経た入学者が大きく増加し入試方法が多様化している。また、国公立別で比較すると国公立大学では一般選抜が中心であるが、私立では半数以上がAO入試、推薦入試を経て入学している。

今回の回答率は92.7%（昨年96%）であった。また、会員校の担当者から入力に関する質問や調査方法、内容に関してさまざまな問合せをいただいたが、調査結果を通して工業高校からの進学に関する具体的な実情を把握することができた。特に、国公立大学の専門高校枠で169人（昨年189人）、AO入試で250人（昨年193人）が合格している。

今後は調査方法や内容をよく精査しその結果等や正確な情報を全国に発信していきたい。今回も多く
の会員校からご協力をいただいたが、会員校全てから資料の提供があったわけではないので進学実績の
多い高校でも調査対象からもれている場合がある。

今後もこの理工科系大学等への推薦入学等による進学調査を継続して実施する予定であるので、多く
の学校から資料提供をお願いする。調査方法、調査時期等を含め、調査結果（データ）を有効活用でき
るように改善し、課題等の解決を目指して努力していく所存である。

国立大学		公立大学		私立大学	
AO入試	4.2% (4,106人)	AO入試	3.3% (1,089人)	AO入試	12.1% (59,846人)
推薦入試	12.4% (12,089人)	推薦入試	25.3% (8,386人)	推薦入試	44.4% (218,889人)
一般入試	83.0% (80,599人)	一般入試	71.0% (23,556人)	一般入試	43.3% (213,422人)
その他	0.4% (364人)	その他	0.5% (163人)	その他	0.2% (1,164人)
入学者 計	97,158人	入学者 計	33,194人	入学者 計	493,321人

(注) 「その他」：専門高校卒、総合学科卒業生入試、社会人入試、帰国子女、中国引揚者子女等

[表3]は進学状況調査結果、[表4]は、項目別推薦結果、[表5]は国公私大別推薦入試結果である。
また、[表6]は、四年制大学の受験者の不合格者数である。

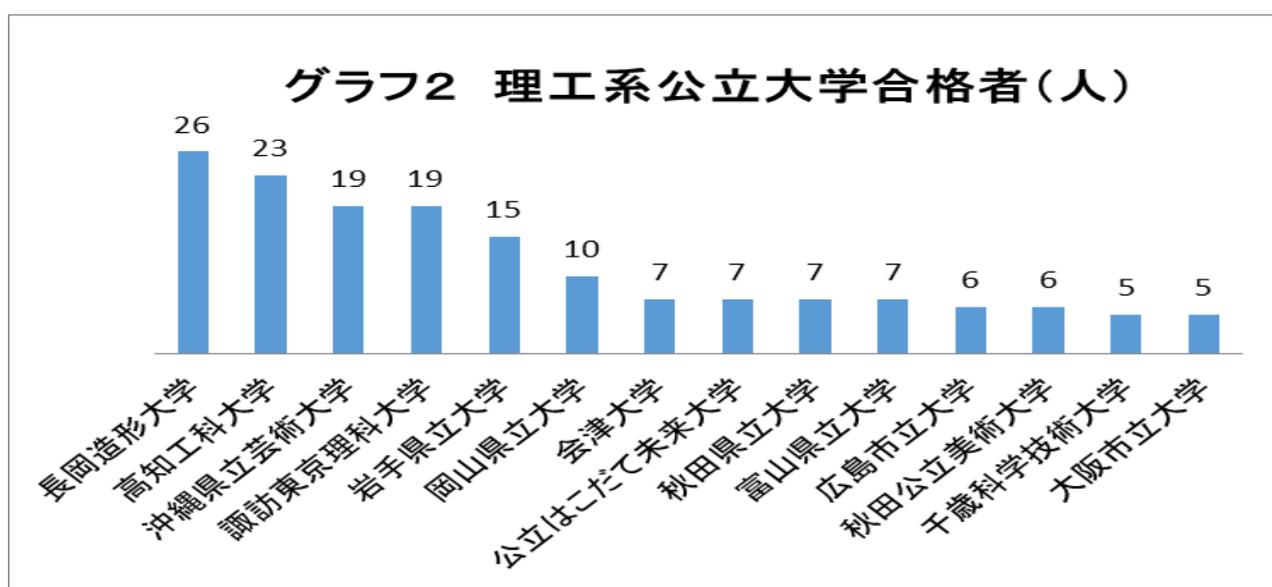
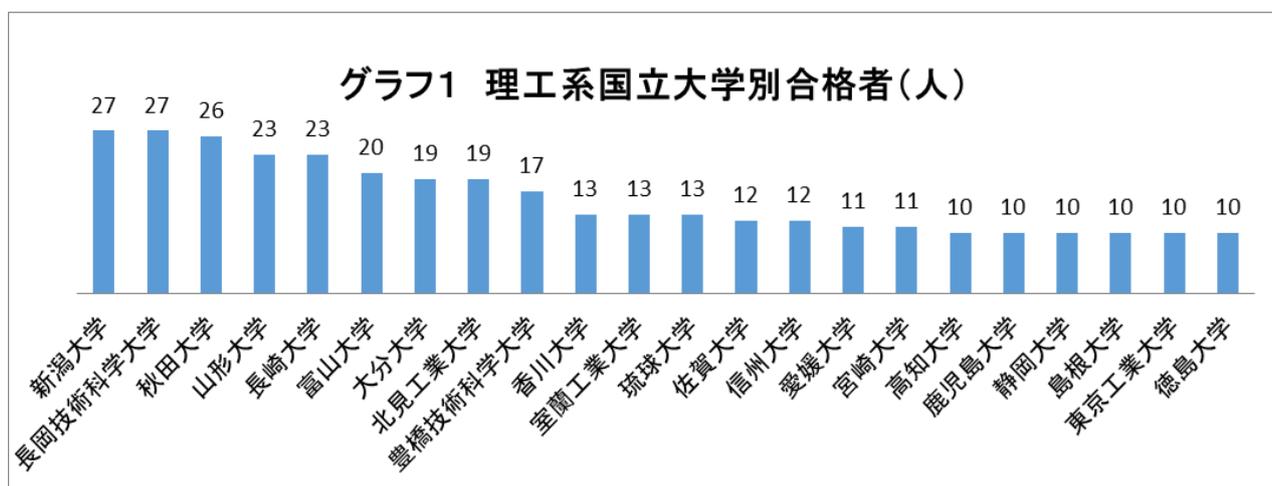
校 種	推薦・男	合格・男	推薦・女	合格・女	推薦・合計	推薦・合格
国立大学	616	409	68	45	684	454
公立大学	283	142	75	50	358	192
私立大学	6,621	5,971	613	576	7,234	6,547
国立系大学校	214	190	11	11	225	201
国立系短期大学校	136	124	6	5	142	129
公立系短期大学・大学校	300	273	27	27	327	300
私立短期大学・大学校	205	191	12	12	217	203
工業高等専門学校	117	92	5	4	122	96
専修学校・各種学校	3,773	3,631	406	403	4,179	4,034
合 計	12,265	11,023	1,223	1,133	13,488	12,156

項目別推薦	国立大学	公立大学	私立大学	合 計
専門高校卒推薦	133	36	257	426
公募推薦	87	40	367	494
一般推薦	34	30	162	226
スポーツ推薦	2	0	188	190
地域卒推薦	2	11	8	21
指定校推薦	0	7	4,298	4,305
AO入試	184	66	986	1,236
その他	12	2	281	295
合 計	454	192	6,547	7,193

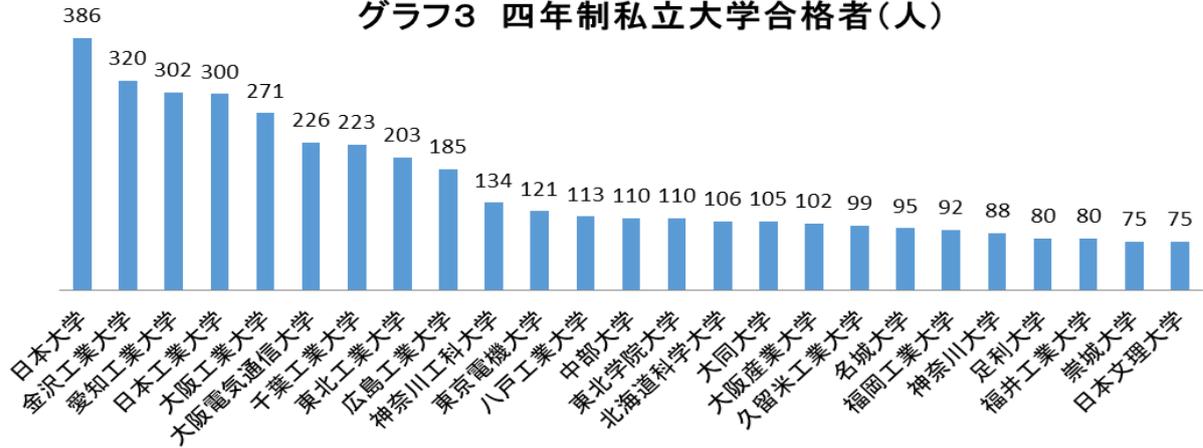
	推薦・男	合格・男	推薦・女	合格・女	推薦・合計	合格・合計
国立大学	616	409	68	45	684	454
公立大学	283	142	75	50	358	192
私立大学	6,621	5,971	613	576	7,234	6,547

卒業年	国立大学	公立大学	私立大学	合計
令和2年3月卒業生	257人	175人	811人	1,243人
令和3年3月卒業生	230人	166人	687人	1,083人

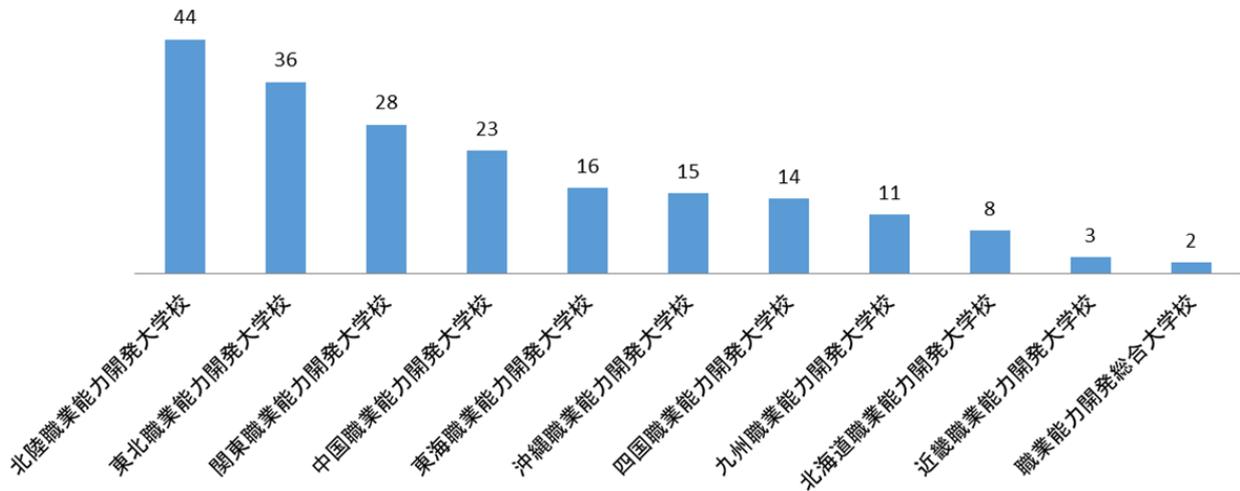
[グラフ1]、[グラフ2]、[グラフ3]等の以下のグラフは国公立大学等の合格者人数の一部を示したものである。統計資料等があるので最後までご確認ください。



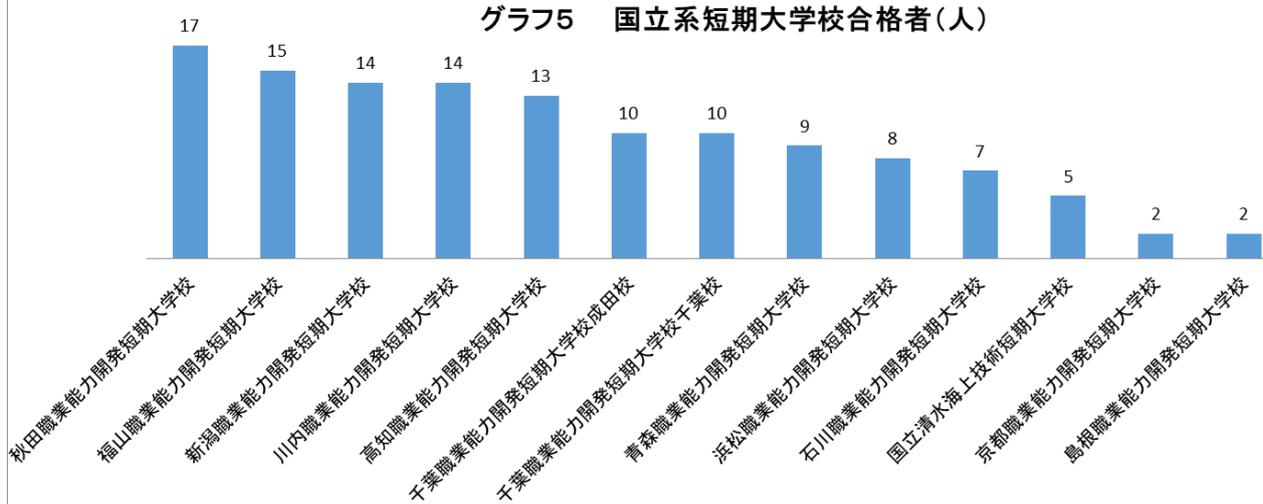
グラフ3 四年制私立大学合格者(人)

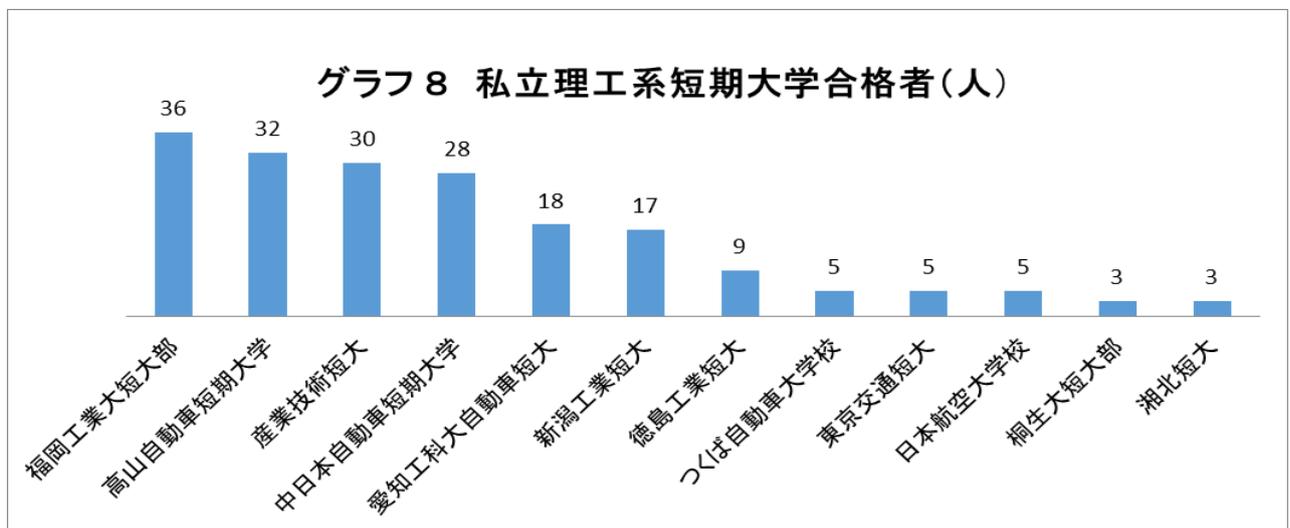
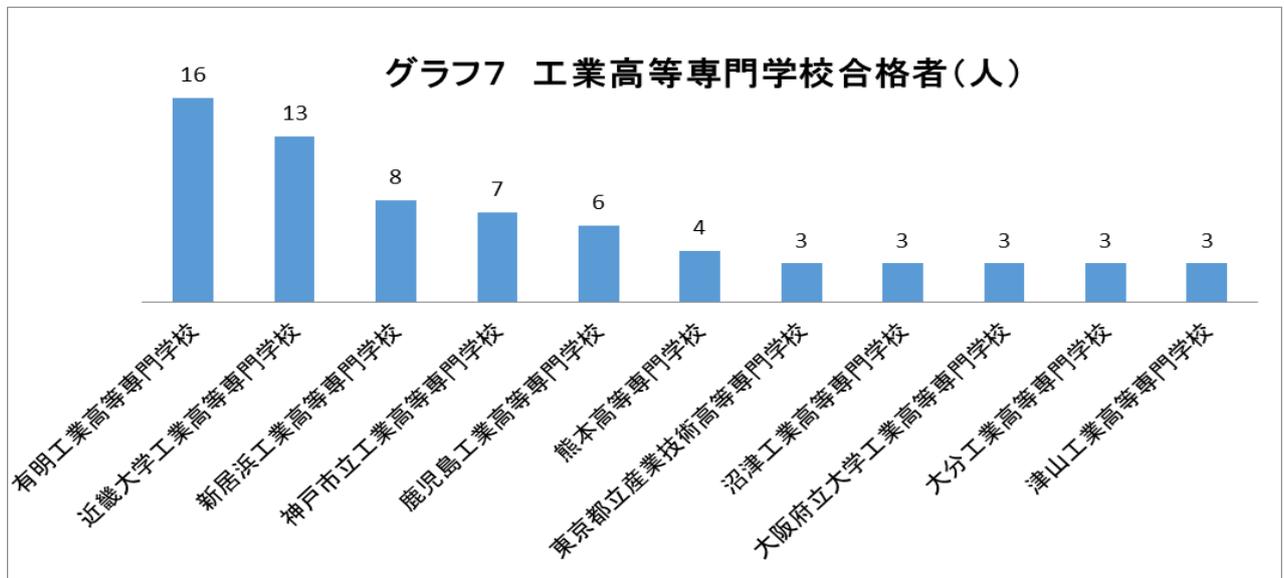
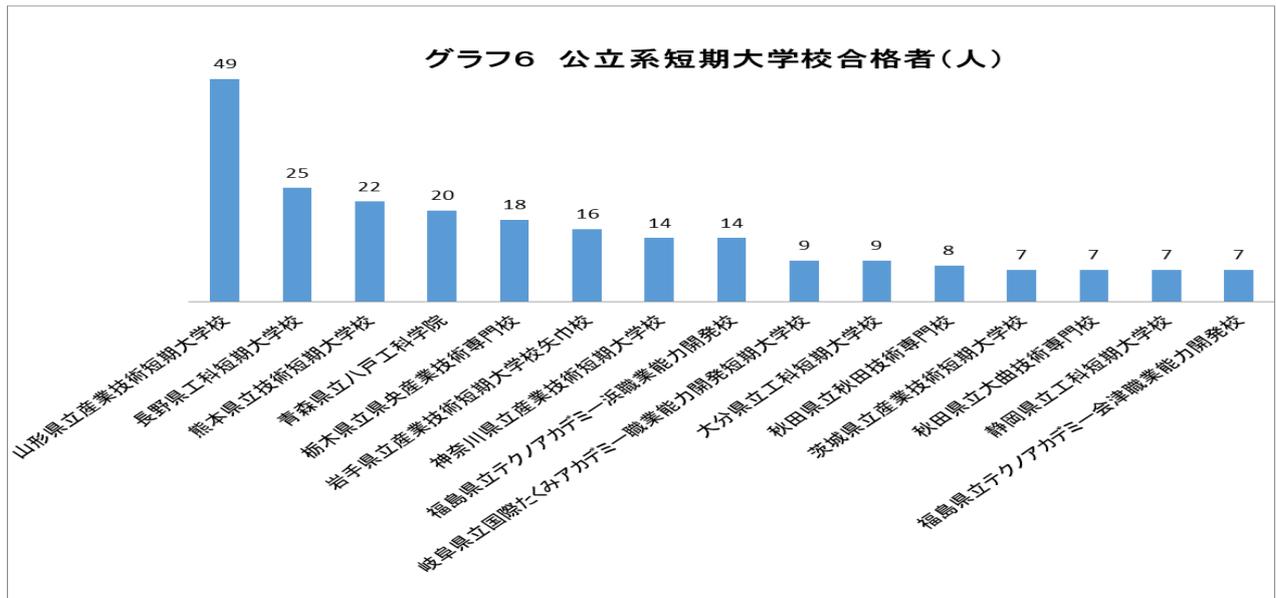


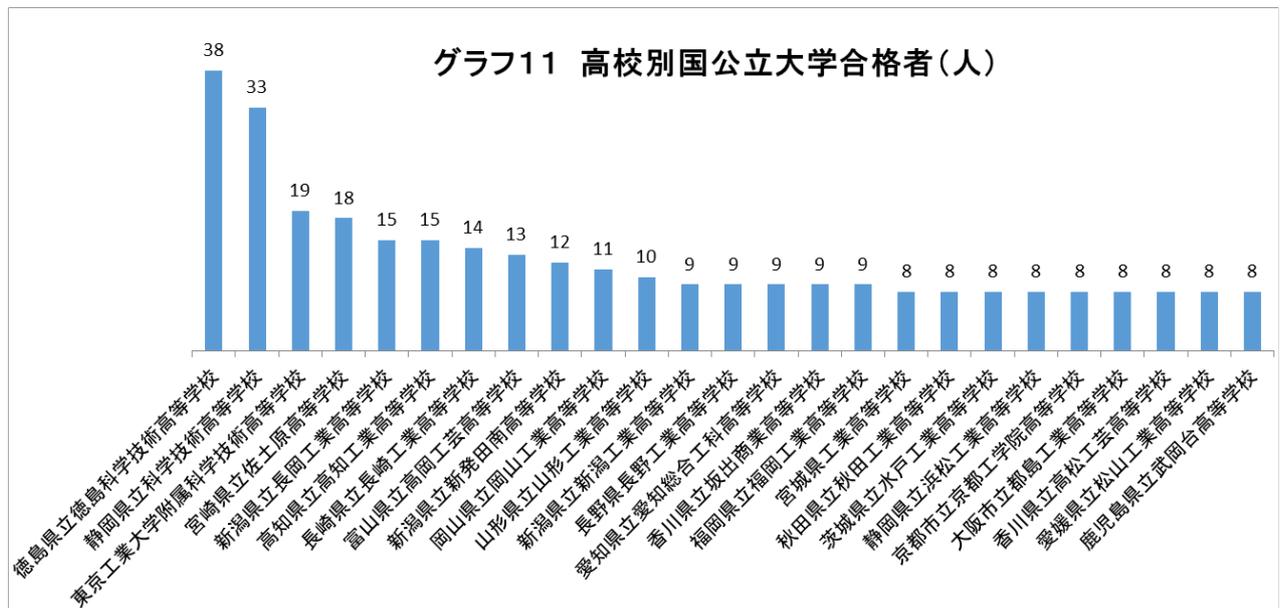
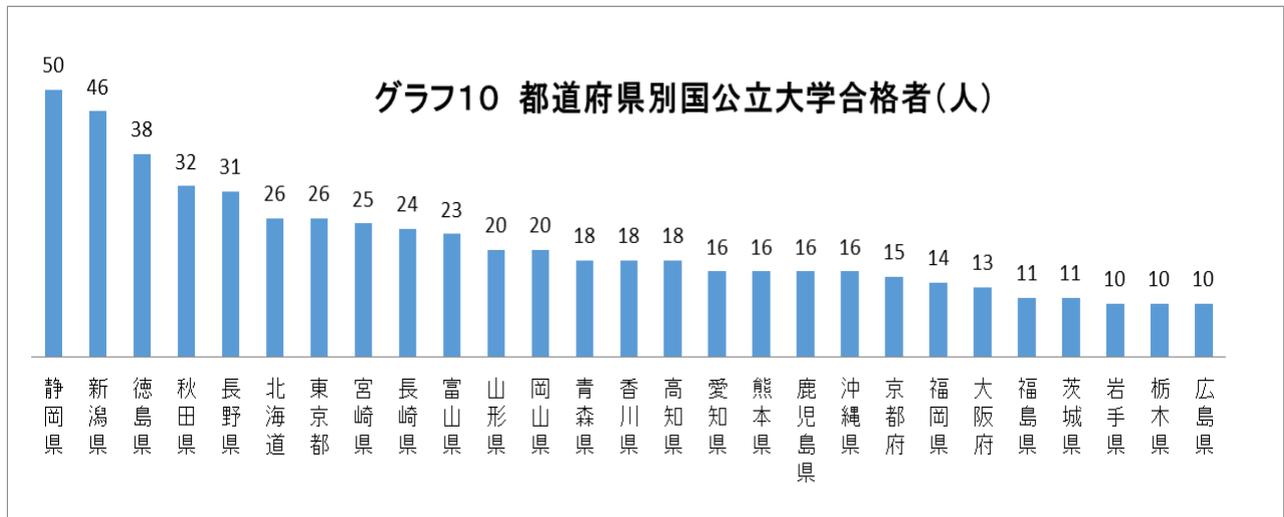
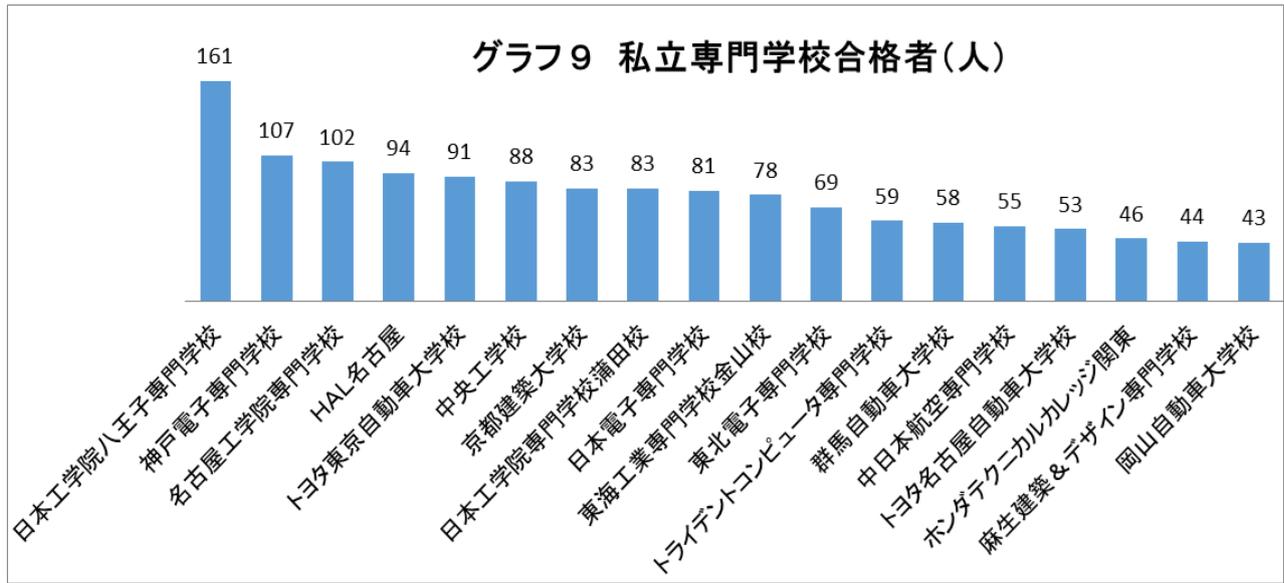
グラフ4 国立系大学校合格者(人)



グラフ5 国立系短期大学校合格者(人)



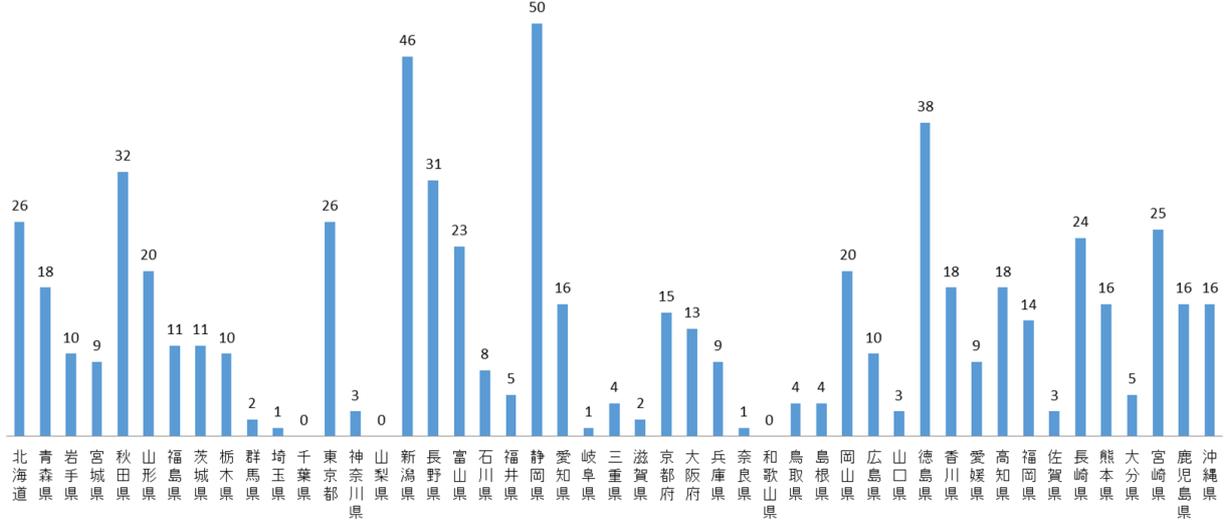




令和2年度 国公立大学合格者数（令和3年3月調査）

番号	都道府県	国立大学	公立大学	合計	ブロック別計
1	北海道	21	5	26	100
2	青森県	10	8	18	
3	岩手県	4	6	10	
4	宮城県	8	1	9	
5	秋田県	19	13	32	
6	山形県	18	2	20	
7	福島県	5	6	11	
8	茨城県	4	7	11	53
9	栃木県	9	1	10	
10	群馬県	2	0	2	
11	埼玉県	1	0	1	
12	千葉県	0	0	0	
13	東京都	21	5	26	
14	神奈川県	2	1	3	
15	山梨県	0	0	0	
16	新潟県	40	6	46	113
17	長野県	12	19	31	
18	富山県	12	11	23	
19	石川県	6	2	8	
20	福井県	5	0	5	
21	静岡県	38	12	50	71
22	愛知県	10	6	16	
23	岐阜県	1	0	1	
24	三重県	4	0	4	
25	滋賀県	1	1	2	40
26	京都府	9	6	15	
27	大阪府	5	8	13	
28	兵庫県	7	2	9	
29	奈良県	1	0	1	
30	和歌山県	0	0	0	
31	鳥取県	4	0	4	41
32	島根県	4	0	4	
33	岡山県	7	13	20	
34	広島県	4	6	10	
35	山口県	1	2	3	
36	徳島県	35	3	38	83
37	香川県	13	5	18	
38	愛媛県	7	2	9	
39	高知県	5	13	18	
40	福岡県	11	3	14	119
41	佐賀県	3	0	3	
42	長崎県	23	1	24	
43	熊本県	13	3	16	
44	大分県	5	0	5	
45	宮崎県	15	10	25	
46	鹿児島県	16	0	16	
47	沖縄県	13	3	16	
合計		454	192	646	646

グラフ12 都道府県別国公立大学合格者(人)



グラフ13 国公立大学ブロック別合格者(数)

